

人・自然・伝統 与謝野で織りなす 新たな未来

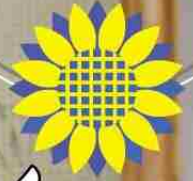
第57号

2020年

8月10日発行



# よとの 議会だより



令和2年石川保育所七夕

主な記事

- ◎ 議長あいさつ……2P
- ◎ 6月定例会……4P
- ◎ 一般質問……13P

《題字》加悦谷高等学校・宮津天橋高等学校加悦谷学舎書道部 浪江未玖 さん

# 議長あいさつ

町民の皆様へ

一言議長就任のご挨拶を申し上げます。

平素は当与謝野町議会に深いご理解とご協力を賜り誠に有難う御座います。この場をお借りし心から厚く御礼を申し上げます。

さて、去る4月の臨時議会にて、不肖私のような者に多くの同士の心を賜り、8代目与謝野町議会議長に就任させて頂きました。何分にも私は高齢、無学、非力で御座いますのでどこまで努めさせて頂けるか分かりませんが、住民の暮らしと安心安全の為に精一杯努めさせて頂きたいと心新たにしているところであります。振り返りますと2年前に新町議選が行われ、6名の新

人議員の方々が誕生致しました。今では活発な発言や活動も身に付き、今後の活躍に期待をしているところであります。

一方行政運営では皆様もご存知の通り、当町は合併したにも係わらず旧態を維持し多くの施設を抱え、今後の施設運営、整備など財源不足が懸念されるところであります。

また自然災害や今回の様にコロナウイルス感染症と言った生命、経済をも揺るがす新たな危機であります。今後の危機管理の在り方も大きな課題であり行政は勿論、議会としても考える必要があり、その責任の重さに身の引き締まる思いであります。

行政と議会は両輪の如く

と言われる様に力を結集し一丸となって取組んで参る所存であります。

住民の皆様の一層のご理解とお力添えを賜りますようお願い致します。言葉は足りませんが議長就任のご挨拶とさせて頂きます。

令和2年6月吉日

議長 多田正成

# 三役紹介



議長  
多田 正成



副議長  
宮崎 有平



監査委員  
永島 洋視

# 人事異動



保健課長  
平野 公規



会計室長  
安田 敦



税務課長  
吉田 雅広

# 委員会構成

今期から各委員会はこの議員構成で努めてまいります。よろしくお願いいたします。

## 総務文教厚生 常任委員会



- ・右から順に
- 家城 功
- 副委員長 高岡 伸明
- 委員長 永島 洋視
- 杉上 忠義
- 山崎 良磨
- 宮崎 有平
- 安達 種雄
- 渡邊 貫治

## 産業建設環境 常任委員会



- ・右から順に
- 山崎 政史
- 河邊新太郎
- 多田 正成
- 副委員長 今井 浩介
- 委員長 下村 隆夫
- 浪江 秀明
- 和田 裕之

## 議会運営委員会



- ・右から順に
- 今井 浩介
- 副委員長 高岡 伸明
- 委員長 渡邊 貫治
- 下村 隆夫
- 宮崎 有平

## 広報特別委員会



- ・右から順に
- 永島 洋視
- 副委員長 今井 浩介
- 委員長 和田 裕之
- 山崎 良磨
- 下村 隆夫
- 宮崎 有平
- 渡邊 貫治



# コロナ補正 1億3800万円 可決

## 6月定例会のようす

6月定例会は2日から16日まで開催され、人事案件2件、条例改正7件、補正予算3件、専決処分の報告7件等22件が審議され提案どおり可決された。

今議会の特徴は、新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けた町民生活をいかに支援するのか、コロナ対策として打ち出された、国の1兆円（与謝野町には1億3千8百万円）の地方創生臨時交付金を活用して、町独自の対策をどう具体化するのかが最大のテーマとなった。12人が登壇した一般質問、国保税や介護保険の条例改正、補正予算の審議全般でその対策について、熱い議論が交わされた。

### 報告案件

- ・令和元年度与謝野町一般会計繰越明許費繰越計算書
- ・専決処分の報告について（和解及び損害賠償の額を定めることについて）

### 専決処分

- ・与謝野町税条例等の一部改正について
- ・与謝野町国民健康保険税条例の一部改正について
- ・与謝野町後期高齢者医療条例の一部改正について
- ・令和2年度与謝野町一般会計補正予算（第2号）
- ・令和2年度与謝野町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

### 介護保険 条例の一部 改正

介護保険条例の一部改正については、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に係る国民健康保険税の減免を行うため及び地方税法の一部を改正する法律が令和2年3月31日に公布され、その一部が令和3年1月1日から施行されることに伴い所要の改正を行うものである。

### 町独自の判断基準とは何か

今井浩介

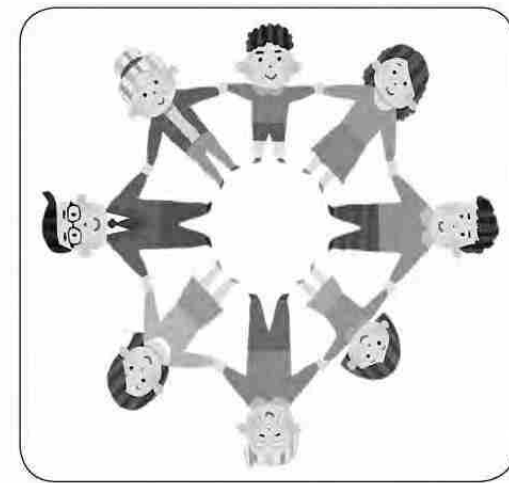
介護保険条例、国民健康保険税条例の改正について、新型コロナウイルスの影響により売上が前年比の10分の3減収見込みの方が減免措置の対象となる。算出基準は町独自。申請の際に町が判断する基準とは、**福祉課長** 基準は無く、各自自治体の判断となる。収入の減少を見ながら合理的な判断を図る。



合理的な判断を

### 町民が第一の考えを

家城 功



町民第一

今回の改正は、コロナウイルス関連による、減収が見込まれる方への減免措置である。減免分は、国負担であり、減収見込みの設定は、一定のルールはあるが、町独自の基準でよい。多く対応ができる考え方をすべき。**町長** 「町民第一」の考えに基づき、少しでも多くの町民が対象になる基準を設定したい。相談にも積極的に応じたい。

提案後の常任委員会では、各議員が色々な意見を、各議案に対して、各課に述べている。本会議では、それらを精査して、行政の考えや方向性を固め、示していただければ、意味がない。えのもと、常任委員会でこの意見も参考に、より良い方向に進める努力をすべきと考えている。今後にも活かしていく。

一般会計補正予算(第3号)は、8億1201万7千円を追加し、令和2年度の歳入歳出予算総額が、それぞれ145億3138万3千円となった。

主なものは、加悦地域の認定子ども園施設整備事業4億8015万7千円、新型コロナウイルス対策事業1億2522万6千円、GIGAスクール構想の学校ICT環境整備事業1億700万円であった。10人の議員が活発な質疑を行い、全会一致で可決した。

山崎政史

ガイドラインやルールの縛りがあるなか、緊急を要する一刻も早い補助や支援をしていただきたい。すぐに実行する体制はできているのか。

の対応や進め方は。教育次長 京都府で研修計画もあわせて組んでいる。核になる教員の育成は、大学・企業にて研修する体制を検討している。

企財課長 各課をあげて早急に対応する。一方で今後の社会の動向をふまえ、即時的な効果と継続的效果を考慮しながら実行していく。

教育長 教員の指導力については研修の機会を増やしていく。今後とも研修計画をたて教員の指導力の向上に取り組んでいく。

子ども達に有効な事業に 端末は今後、京都府と連携して配備され環境は整備されるが、教職員

建設課長 6月11日付けで指定管理者には業務改善勧告を出し指導した。町の責任もあり反省する。ドルフィン(株)は地元岐阜県でもいろんな事業展開している業者だ。3階から1階に厨房を移して保健所の許可が必要だと思わなかったとのことだが、信頼関係を損なわないように、厳しくするべきだ。

高岡伸明

13施設の補助額の基準は。総務課長 30年度決算べ1ス、維持管理費を12分の2カ月で算定している。50万円3施設・100万円2施設・200万円2施設この施設はどこか。

査をして、金額は合理性の認める範囲で決める。町内の事業者も再開の費用は同じようにかかる。民間の事業者にも再開費用は出るのか。商工課長 商工会と意見交換をしている。今後検討する。



営業再開したクアハウス

総務課長 50万円、大内峠一字観公園・ちんざん・古墳公園、100万円、野田川森林公園・かや山の家、200万円、クアハウス・リフレ。

クアハウスの休業はコロナが原因ではないと思うが、200万円の再開準備金がなぜ必要か。総務課長 コロナでの損失には支援が必要だ。経営状況で額は変わる。一般の事業者には、再開準備金はない。金額の格差が大きい。最終的には精

キャッシュレス決済

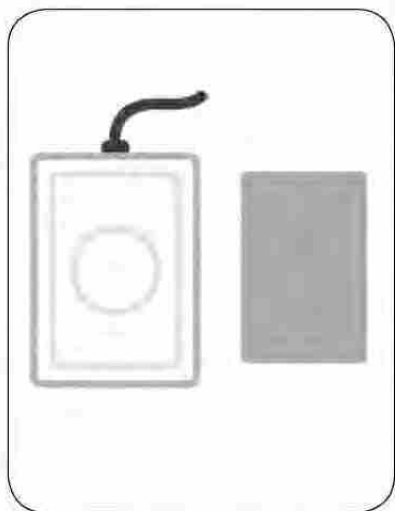
山崎良磨

コロナ対策でキャッシュレス決済の購入補助をする予算があるが、どのような機種を考えているか。

商工課長 実際に使用する団体が他市町の事例を踏まえ購入を考えておられる。

行政の予算を使用する兼ね合いで来年3月までに納品、稼働させないといけないが可能か。

商工課長 入念に準備し稼働に支障がないように



町民に有意義なシステムを

町道岩屋川線新設工事

安達種雄

長年の地元の要望であった、地権者の理解、協力もあり、本年町道岩屋川線の補正予算化がされたが、工事の内容、供用開始の計画は。

建設課長 事業概要として570万円、延長が575m、その内140mが未着手部分である。その他の箇所は、道路工事は出来ているが、最終仕上げで、路側線、路面排水、急勾配箇所のグービング、路肩に反射板などを取り付け完成させる。供用開始は今年度末を予定している。

クアハウス岩滝不祥事 クアハウス岩滝が、このほど再オープンとなったが、レストランナーが3階から1階に移動したが、保健所の許可を得てなかったことをどの様に指導しているのか。

町長 指摘のとおり、今後新たな報告し特段の配慮して頂けると思うが、法令遵守の観点を忘れず事業遂行する。

スマートフォンにて町政情報に簡単アクセスできます!

下記、二次元バーコードをスマートフォンにて読み込んでいただければ与謝野町ホームページの町政情報のコーナーにアクセスできます。リアルタイムな情報をお求めの方は是非お試しください。



手順① スマートフォンのバーコード読み込みアプリを起動。



手順② 二次元コードを読み込む。



手順③ 読み込みによってでたアドレスをタッチする。

## 町民生活第一優先の使用を

永島洋規

**問** 1人10万円の、特別定額給付金未申請者はどうするののか。

**住民課長** 6月12日現在94・6%が申請。約500世帯が未申請。7月に入ってから再度連絡し、民生委員さんの協力も得て対応したい。

**問** 町長は弱い立場の人の施策を重視したいと答弁。就学援助世帯への支援は、国の追加予算で可能。実施表明を。

**町長** 妥当な意見だと思ふ。今後そういった観点で施策を実施したい。

**問** 影響を受けた事業者に一番大きな支援は、個人でも100万円支給の、国持統化給付金だ。この制度は50%以上の収入減が対象。そこで30%、50%未満も対象となるよう、自治体独自で制度化している。京丹後市、福知山市、舞鶴市、宮津市も制

度化した。このままでは近隣市町と格差が生じる。国の追加予算で実施を。

**町長** 事業者のニーズもあり、引き続き検討したい。

**問** 自治区運営費補助金、住民検診事務経費、蔵書整備費、特別貸出サービス等、これらは役場業務を振替たもので、町財政軽減という事業が含まれている。影響を受けた町民生活や地域経済に活用し、それでも残った場合に、こうした使い方をすべき。

**町長** 国の活用例から判断しており、使い方が間違っていない。

## 教員の指導力が重要となる

今井浩介

**問** GIGAスクール構想による学校ICT環境整備事業として高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する事業だが、環境が整っても使用しなせなければ意味が無く、教職員の皆様の指導力が重要となるが、長時間労働が問題となっていない中、新たな指導能力を身に付ける時間や計画はあるのか。

**教育次長** 京都府の研修計画に基づき実施する。職場を離れての研修も難しい為、オンラインでのリアルタイムの研修や録画を見ながらの自分に合った時間での研修も計画されている。またICT企業や大学とのプラットフォームも整備され、学校側の要請に応じて出前講座も検討されている。



新しい授業スタイル

## 6月補正予算が多額である

杉上忠義

**問** しっかりと当初予算編成が出来たとして新年度がスタートしたが、何故8億1200万円の多額な補正予算になったのか。新型コロナウイルス対応策とした新聞報道が先行したため予算の実態実状がよくわからないと言う町民の声がある。町債

(借金)約6億円、基金繰入金3800万円の検証が必要である。  
**町長** 新型コロナウイルス感染症対策事業は町民に早く届くように取組む。町債の内約4億5000万円は、「認定こども園整備工事費」であるので、理解いただきたい。



桑飼小工事現場

## GIGAスクール構想

下村隆夫

**問** 学校ICT環境整備事業について。

**学校課長** 昨年暮れに打ち出されたが詳細が分からず新年度予算で盛り込めなかった。

**問** 実際問題になっっているのは、休校中の対応策出てきたのが、タブレットを利用してのビデオ学習であり、生徒に渡して先生との学習を進めるためではないのか。

**学校課長** 学校のLAN構築の予算だが、家庭での学習には通信手段も必要。各家庭のWiFiファイ(無線通信環境)環境を整えるには、家計に負担がかかる。1500人の生徒への対応は今後の課題で、国・京都府と協議する。コロナ対策で家庭学習等も変わってくるので、国も検討している。



タブレット学習

## 町民のみなさまの思いを議会へ

### ■ 請願と陳情

町政に関する要望や意見を直接、町議会に申し出ることを「請願」「陳情」と言います。請願には町議会議員の紹介が必要ですが、陳情にはその必要はありません。陳情については、請願のように採択・不採択を決める場合と、提出された陳情のコピーを本会議の際に議員の議席に配付することと定める場合とがあります。どちらの方法にするかは議会運営委員会で決定します。

### ■ 請願または陳情のできる方

未成年者や日本に生まれている外国人、町内に住所を有しない人などでもできます。

### ■ 受付手続き

請願または陳情は、平日の午前8時30分から午後5時まで、加悦庁舎3階の議会事務局で受付けています。直接、議会事務局までお持ちください。



与謝野町議会 次回は9月3日に開催

## 賛成討論

永島洋視（日本共産党与謝野町議員団）

### 「急ぐ事業もあり消極的な賛成」

補正予算は、国のコロナ対策臨時交付金（町には1億3千8百万円）の使い方が課題。その内容は、町財政負担の軽減目的の事業や町指定管理施設のみ最大で200万円もの再開準備資金が出る予算が含まれている。さらに、近隣市で実施の50%以下の収入減事業者への給付金制度も予算化されていない。交付金は町民生活優先で使うべき。多くの問題点を含んだ予算ではあるが、コロナ対策として急がれる事業もあり、消極的賛成とする。

## 4月臨時議会

### 専決処分

- ・与謝野町財産区管理委員選任について
- ・町税条例等の一部改正について
- ・町消防団員等公務災害補償条例の一部改正について
- ・町公共下水道使用条例の一部改正について
- ・町介護保険の一部改正について
- ・町国民保険税条例の一部改正について  
など

### 一般会計補正予算（第1号）の主な内容

歳入……	7600万円の増額	↓総額1億1492万円
歳入……	財政調整基金	5800万円
など	など	7600万円
歳出……	新型コロナ対策事業	3979万円
など	など	7600万円

(単位:千円)

令和元年度議案	補正額	予算総額	
一般会計補正予算（第8号）	△108,166	13,066,985	
特別会計	下水道特別会計補正予算（第6号）	△23,700	1,645,510
	介護保険特別会計補正予算（第6号）	△9,872	2,811,616
	国民健康保険特別会計補正予算（第6号）	△32,615	2,334,339
	後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）	△2,300	290,268

上記の各補正は年度末の調整によるもの

## ✓ 介護保険条例一部改正に対する討論

### 賛成討論

今井浩介（よさの21クラブ）

### 「できる限り下げた町独自の基準を」

国が新型コロナウイルスに対する国民への救済措置として、減収者に対する税額の減免措置である。昨年比の減収見込みの基準は町独自であり、国の措置を受けられるのであれば一人でも多くの町民の皆様に活用頂ける基準の設定が必要であり、基準はできる限り下げるべきである。

当町をはじめ、地域の経済状況の起爆剤にもつながる施策であり、町民の皆様に少しでも恩恵を受けられるような町独自の基準を図って頂くことをお願いする。

## ✓ 一般会計補正予算第3号に対する討論

### 賛成討論

山崎政史（よさの21クラブ）

### 「速やかな実行と次につながる検証を」

今回の補正予算は大きく分けると、こども園建設にかかる債務負担行為の事業・コロナ対策の補助事業・国の1/3補助のGIGAスクール整備の3つが主たる柱だと考えられる。

この3つを柱とする補正予算が執行されるに当たり、しっかりとした検証をしていただき、次につながるようお願いする。

最後に、今回の補正予算によって購入される物品や資材等が中小企業振興基本条例の理念にそって、できる限りの町内調達にご配慮いただくことをお願いする。

総務文教厚生常任委員会報告 宮津与謝消防組合議会

報告者・杉上忠義

報告者・安達種雄

令和2年4月30日

保健課から、新型コロナウイルス感染症に関する国保・後期高齢者医療における傷病手当金創設について説明を受けた。  
 条例を一部改正して支給することが急がれるため、5月1日をもって専決処分とすることを確認した。  
 福祉課からは、コロナ対応・対策の現状を聞いた。  
 管内現場視察  
 ●加悦地域公民館大ホールでの「学童保育」。  
 ●夏休みになり学童の人数が多くなった時にどう対応するのかが課題であると意見があった。

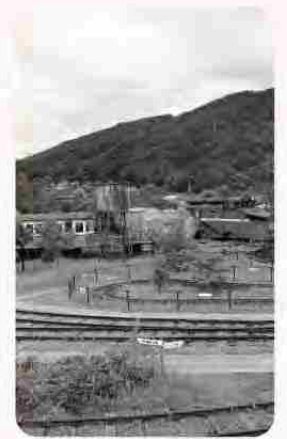


●桑飼小グランド遺跡発掘調査現場。  
 ●かやこども園建設工事、周辺道路整備現場。「水路」の問題は、地元とよく話し合いながら工事を進めていくと建設課から説明を受けた。  
 改めて「桑飼小校舎」と「保育園」が接近していることを実感した。桑飼小解体撤去方法の問題点が委員の間から出された。

令和2年5月22日

令和2年第2回宮津与謝消防組合臨時議会が宮津市議会議場において開催された。日程に入るまでに改選された与謝野町議会消防組合議員の紹介があった。  
 議案に入り、まず組合議会副議長の選挙があり指名推選により与謝野町議会の多田議員が選出された。  
 報告2号、専決処分の承認で、「宮津与謝消防組合、消防職員の服務宣誓に関する条例の一部を改正する」条例改正案が報告され承認した。  
 議案3号、消防組合監査委員の選任がはかられ、有識者から中村明昌氏、組合議会から安達種雄氏が選任された。

雄が選任された。議案4号、「高規格救急自動車取得について」が提案され、取得価格3千88万8千円が承認された。この救急車はインフルエンザ等対応の消毒設備機能を搭載している。



ますの話題

SLの保存は全国から注目

3月末で閉園した「加悦SL広場」のSL等27両の保存について、注目が集まっている。車両の老朽化等により維持困難として閉園に至ったものだが、うち11両は国と町指定文化財。これがどうなるのか、京都・毎日・朝日新聞でも大きく報道され、ヤフーニュースでも紹介された。

2号機関車を含む3両を旧加悦駅舎裏で町が保存し、加悦鉄道ゆかりの3両をNPO「加悦鉄道保存会」が与謝野駅付近で保存する方向で調整が進められている。財政力のないNPOに大きな負担をしいる決着が図られようとしている。  
 今後、全国規模での募金取り組みがあるが、町・議会・住民が一体となって支援したいもの。町の財産は一旦無くしてしまえば、取り返すはできない。6両といわず出来る限り多くの車両を残したいものである。

一般質問 ここが聞きたい

「一般質問」は定例会のみ行われるもので、行政全般にわたる議員主導による質問であるが、質問を受ける執行機関も共に十分な準備が必要なため事前通告制となっています。  
 「質疑」は提案された議案に対して疑義を問いたですることです。

※発言順に掲載しています



目次

ページ	質問事項	質問議員
14	観光協会との話し合いはできたのか	山崎 良磨
14	町内の個人・中小企業者の状況は	高岡 伸明
15	防災対策について	下村 隆夫
15	判断、決断、実行、検証が必要だ	家城 功
16	見えるまちづくりを問う	渡邊 貫治
16	町政に住民自治が欠如している	永島 洋視
17	3密に対応する避難所への対策は	今井 浩介
17	かやSL広場閉園その後の取組みは	杉上 忠義
18	職員負担の軽減も必要	山崎 政史
18	ふるさと納税についての把握は	浪江 秀明
19	岩屋峠改修計画見直しを	安達 種雄
19	地区防災計画と意識啓発活動状況は	河邊新太郎

### Q 観光協会との話し合いはできたのか

#### A 2月26日に話し合いを行った



山崎良磨 議員

**問** 過去2回にわたり、観光協会への補助金に占める人件費の割合の問題や今後の方向性を質問してきたが、町長の回答は観光協会と今後についての話し合いをして決めていきたいとのことだった。話はできたのか。

**町長** 今年の2月26日に懇談の場を持った。内容は観光の現状や課題、取組などについて情報交換、意見交換を行った。今後の観光戦略としては、ちりめん街道を核とし大江山や阿蘇海の自然、ちりめん街道の歴史的景観、道の駅やホップツーリズムなどの観光資源を国内外に広く発信し、よさのファンを獲得することである。

**問** 朝来市を例に挙げるが観光協会への人件費が多すぎだと思ふが。  
**町長** 海の京都DMOの兼ね合いもあり簡単には他県の市町と比較できない。シルクプロジェクトの現状は  
**問** 3月議会において修正案により予算が予備費にまわされたシルクプロジェクトはどうなったか。  
**町長** プロジェクト内で継続を希望される方がおり1年早めて民営化する方向だが予算の関係上現在は動きがない状態だ。



観光課題は多い

### Q 町内の個人・中小企業者の状況は

#### A 様々な努力をしているが大変厳しい状況だ



事業者が困らないように

**問** 新型コロナウイルス感染症の町内での問い合わせは何件か。  
**町長** 保健課への相談は11件あった。対応については親切に行っている。  
**問** 町内での感染状況はどのようか。  
**町長** 陽性が確認された3名に留まっている。府より新たな感染者発生は報告はない。  
**問** 町内個人事業者・中小企業者の状況はどうか。  
**町長** 料飲業部会より出された影響は町内感染者確認後、キャンセルが相次ぎ様々な努力をしているが大変厳しい状況だ。  
**問** 幼保・小中学校の状況は、今後も含めお聞きする。



高岡伸明 議員

**教育長** 4月からの始業式・入学式は感染予防措置を取り実施した。「大変な状況だが、みんなで乗り切ろう」という教職員の励ましや、積極的な応援メッセージの発信に努め、地域の方々への支援につなげることができた。保育所・園・認定こども園は、休所、休園なく運営を続けた。  
**問** 高校受験への影響と授業の遅れは、夏休みの利用でカバーし、生徒への負担は軽くなるのか。  
**教育長** 進路指導については充実させて、授業は影響のないように進めていく。授業時間は確保できている。土曜日の活用は考えていない、状況によっては、冬休みの短縮もある。

### Q 防災対策について

#### A 令和2年度中に策定

**問** 令和元年度中にハザードマップができる予定を、繰り越し事業にした理由は。  
**町長** 京都府より岩滝地区の三田川と男山川の洪水浸水想定区域図を令和2年5月ごろ公表予定と聞いて延ばした。  
**問** 今年度京都府は溜池の改修を予定だが。  
**町長** 洪水・土砂災害ハザードマップには溜池や治山災害地区は記載されない。しかし現況を把握していきたい。



男山川と三田川



### Q 判断、決断、実行、検証が必要だ

#### A 同感。行政運営や政策にも活かしたい



家城 功 議員

**問** コロナウイルス関連では、多くの問題や課題が確認できたと感じている。大切なのは、このことを教訓に、次はどう活かしていくかが必要では。  
**町長** 町が一つになって、この難局をのり切ることが、これからも必要であると感じている。

**町長** 今回のコロナでは、地域経済や子どもたちの教育をはじめ、様々な面で影響が生じた。次につながる協議を進めていく覚悟である。  
**問** その考え方は、コロナだけでなくすべての面において同じこと。今後の行政運営や政策にも、活かしていきたい。  
**町長** そのことを常に念頭に置き、あらゆる方面において、町長としての責任を果たしていく。  
**問** 大切なのは、過去ではなく将来。希望ある将来にしていきたい。  
**町長** 責任を果たすべく決意である。



下村隆夫 議員

**問** 今回、町のトップに求められることは、判断力、決断力、実行力、そして検証し次につなげることだと感じている。  
**町長** 全く同感である。特に決断する時には、その責任を一手に背負う覚悟も必要であると強く感じている。  
**問** 「今だからできること、やるべきことは何か」を、各課においても、しっかりと再確認をして取り組んでいた



町の将来は?



### Q 見えるまちづくりを問う

#### A どの手法が良いのか庁舎内で検討する

**問** 町の声、小さな声をどのようにして聞いているのか。

皆様と相対して、ご意見をお伺いする方法、町政懇談会や区長連絡協議会で聞くことを重視している。

**町長** 町民福祉の増進を図ることを基本。行政を自主的かつ総合的に実施する。基本は町民憲章にある。首長だけでなく職員も、また、議員の皆様とともに常々から住民の皆様のご意見をお聞きする広聴活動は大変重要である。

**問** 私は常に、与謝野町全域に都市計画は、必要だと訴えているが。

**町長** 今後のまちづくりを考え、どの手法が良いのかを、庁舎内で検討していきたい。

なかでも庁舎外へ出かけていき住民の



渡邊貫治 議員



都市計画は必要

### Q 町政に住民自治が欠如している

#### A 指摘は当たらない



永島洋視 議員

**町長** 財政の原理原則のみで進められない。今までの説明と全く異なり、これが正しいとするなら統廃合計画そのものがおかしいということになる。

**町長** 総合的観点から考えることが大切。

**問** トップダウンで方針が決まり、職員に辻褃合わせをさせているため矛盾が発生して計画がストップしている。町政に住民自治が欠如している。

**町長** 広報広聴活動で声を聞いた。指摘は当たらない。

**問** 公共施設統廃合第3者委員会の開催はいつか。

**町長** 6月下旬から7月上旬。

**問** 統廃合計画に町民の声が入っていない。計画策定のあり方や手法も議論するのか。

**町長** 委員会でも求められれば議論する。給食センターの整備方針はいつ決定するのか。

**町長** 岩屋小を解体した用地に建設することを決定した。

**問** 私の試算では、与謝小に建設と比べて約1・6億〜4・7億円高額で2つも3つも建設可能となる。財政が厳しいと統廃合を進める一方で、この方針は説明がつかない。



当日の第三者委員会

### Q 3密に対応する避難所への対策は

#### A 新しい生活様式を実践するのが重要



今井浩介 議員

底や十分な換気の実施、スペースの確保等の新しい生活様式を実践することが重要。

**問** 雨風が強い台風等の際に窓を開けて換気はできないと思うが、密閉された空間への対応はどうするのか。

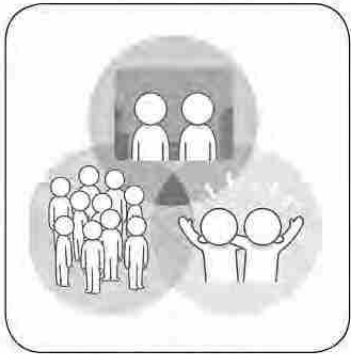
**町長** 密閉空間を少しでも和らげる為に必要な措置であり、状況に応じて避難所開設をされる皆様の協力を頂きたい。

**問** 台風や局地的豪雨による避難勧告が発せられた場合、気になるのが避難所による3密の空間。避難所は3密になる可能性が非常に高く、新型コロナウイルスのダブル災害時の対応の想定が必要では。

**町長** 国や府より対応策が通知されており、可能な限り多くの避難所の開設親戚や友人の家等への避難の検討、衛生環境の確保、十分な換気、スペースの確保等の対応を行っていききたい。

**問** 避難所には資材購入として様々な資材が準備されているが、消防団に対しての3密対策は考えているのか。

**町長** 消防団の詰め所待機では、手洗い、咳エチケット等、感染症対策の徹



災害時の3密対策

### Q かやSL広場閉園その後の取組みは

#### A 町にゆかりのある車両を町内で保存したい



閉園後のSL広場

**問** 広場閉園前イベント3月28日29日に約1600人を超える来場者があった。北海道から訪れた人もあった。

①日本冶金会長との「トップ懇談」で何を話されたか。

②府、日本冶金、加悦鉄道保存会と本の協議は進展しているのか。

③保存会の提案に町は応えるべきだ。町の産業遺産・観光資源である27車両は私たちのまちで保存・展示されてこそ歴史的価値を生み出すが。

**町長** ①旧加悦鉄道駅舎に国重要文化財2号機関車を含む3車両の案として6車両を町内で保存できないかと考えていると申し上げた。会長からは、町の意向に沿う形で決めたい。6月末ま

でに財政的な考えを含め検討願う。会社としても出来る範囲で支援したいと言葉をいただいた。

②情報共有と町内に保存する車両に係る移転費用、維持管理費等について検討を進めている。

③これまで受け継がれたものを未来に残し伝えていくことも必要であるが、一方で財政問題も考えなくてはならない。

**町民の暮らしの支援を**

**問** 新型コロナウイルスにより苦境に立つ「社会経済活動」をどう再生させるのか。

**町長** 国・府の施策を見ながら、迅速な対応に取組む。

### Q 職員負担の軽減も必要

#### A 総務課を中心にとりかかるといえる



山崎政史 議員

機構改革から4年が経ちそれぞれの課の役割が明確化され、それぞれに問題点が出てきたと思われるが、機構改革について振り返りや効果の検証は行われたか。

のあり方の検討が進むなどの成果があったと認識している。  
職員に問題点の洗い出しなど意見は聞いているのか。  
組織編成はトップが下すのではなく職員の見も尊重して双方向の議論をしている。  
住民サービスの向上には機構改革のほかに職員の負担を減らすことも必要なのではないか。  
職員が自由闊達に議論を交わす風通しの良い組織を作るため、人員の管理計画などの策定は総務課を中心に取り掛かっている。



閉鎖された野田川本館

### Q ふるさと納税についての把握は

#### A 毎月集計を行っている



ふるさと納税

先の補正予算において、ふるさと納税の返礼品の予算が増額されたが、ふるさと納税の収支についての把握はしているのか。  
毎月集計を行い管理・把握している。最終的な収支については、現在まとめている段階であり9月定例会における決算認定で報告予定。現時点の見込み額として、収入は、4050万円程度を見込んでおり、返礼品等の必要経費は1800万円程度であり単純な収支としては、2250万円となっている。なお、町民が他の市町村におこなう納税は1090万円であり差引では1140万円である。



浪江秀明 議員

SNS等誹謗中傷対策は  
小学生・中学生において投稿者の分からないSNS等の対策はできているのか。  
子供たちの携帯電話やインターネットを利用する機会が増加が生活スタイルや人間関係作り等の面で悪影響を与える機会に繋がらないように人権問題として受け止め、教育委員会・警察・防犯協会・保護者・地域社会・PTA等の関係機関と連携をとり、その防止に向けて対策を積極的に進めている。

### Q 岩屋峠改修計画見直しを

#### A 府とタイミングを見て協議したい



岩屋峠工事現場

府道2号線宮津、養父線岩屋峠改修計画は「地域住民の悲願である峠の抜本的改良に所要の予算を確保し、早期完了を図って頂くこと」の要望事項を一昨年の岩屋峠改良促進協議会総会です承された。総会の席で私は、従来の京都府の計画は大変危険だ、見直すべきと言った。現計画は、岩屋水源地入口付近が府道への接続箇所であり、ここは、岩屋川が府道に接しており橋梁が必要。路面の勾配もきつく、現道路幅も狭く、接合後すぐに左側に大きなカーブとなり、南側に山があり冬季は一日中凍結である。新ルートは、登板車線が予定され、ここに融雪装置も計画だが、通称「大曲」から直線下つ

てきた車が、現府道に入るのは大変危険である。また、今定例会で地権者の協力により、町道岩屋川線の供用開始が今年度末にと、補正予算が提案されており、併せて府道への接続地点を岩屋川線とセットで考えるべきである。

現計画は地元にも図られているが諦めず町道岩屋川線の開通の見通しが立ったこともふまえ今後も継続的にお願いしている。

現計画のまま用地買収が進むと大変なことになる。以前、豊岡市議会議員にも現地説明した。  
課題の認識は、府と共有しており、今後もタイミングを見て協議する。



安達種雄 議員

### Q 地区防災計画と意識啓発活動状況は

#### A 災害対策マニュアル作成後各区と協議する



河邊新太郎 議員

本町の地区防災計画策定の現状及び住民に対する意識啓発活動はどのように進めているか。  
地区防災計画策定は、全ての区で策定ができていない。住民に対する意識啓発活動は、各区長に災害対応マニュアルの作成をお願いしている。

本町では、地区防災計画に関して、今後どのように取り組みを進めるのか、またその課題を問う。

現在、災害対応マニュアルの作成に着手できていない区があるのが現状。今後、全ての区で災害対応マニュアルの作成された後に各区と協議を進めていく。



災害対応をしっかりと

新型コロナウイルス対策について  
これから本格的に梅雨、そして台風シーズンを迎える。まだ新型コロナウイルスが収束していない中で、感染を広げないためにも、本町としては、自然災害にどのように備え、行動をとられるか。  
避難行動に関しては、①安全な場所にいる人は避難場所に行く必要はない。②避難先は、小中学校・公民館、そして安全な親戚・知人宅に避難。  
③マスク・消毒液・体温計は自ら携帯する。④本町が指定する避難場所、避難所をハザードマップで確認。⑤車中泊をする場合は浸水しないよう周りを十分確認する。

## 新生加悦小学校の紹介

### 「笑顔あふれる学校を目指して」

令和2年3月に加悦小学校、桑飼小学校、与謝小学校の三校が閉校し、学校再編により、4月に新生加悦小学校として新たな歴史をスタートさせました。

新生加悦小学校では、各校で築いた絆を土台にしながら、新しい出会いや大きな集団の中で育まれる関係性やつながりをさらなる力として積み上げ、加悦小学校の新たな強みにしていきたいと考えます。

学校再編に伴い、新しくなった校歌の一番の歌詞にもあるように「みんな仲良くすこやかに笑顔あふれる加悦小学校」にしていけるよう家庭や地域とのつながりを大切に、新生加悦小学校ならではの取組を進めていきたいと思えます。



表現運動「ナミナミナ」



中学生との交流

全校音楽  
「新校歌をみんなで歌おう！」



元気いっぱい  
踊ります！！

## 宮津天橋高等学校加悦谷学舎の紹介

### 「一人一人の可能性を伸ばす」



授業の様子

宮津天橋高等学校加悦谷学舎は令和元年9月1日に設置され、現在は加悦谷高校生(2、3年生)と加悦谷学舎生(1年生)が共に学んでいます。

本校は、生徒一人一人を丁寧に指導し、きめ細かな教育を実施しています。また、地域とつながり発展してきた学校として、与謝野町との連携事業を大切にした教育活動を行っています。近年では地域と学校を繋げる高校魅力化コーディネーターを配置し、地域の方々にも御協力いただいています。

加悦谷学舎は、これからも一人一人のニーズに合った活動や頑張りを学校全体でサポートし、生徒の可能性を伸ばすとともに希望進路の実現と地域で活躍できる人材育成を行います。

地域の方を招いての学習  
(写真は家庭科「保育」での授業。協力：NPO法人まるっと丹育様、与謝野町内のお母さんと赤ちゃん)



校舎周りの清掃活動(バスケットボール部)